

Sustainable Report No.136

ひとの本来あるべき 体験から考える姿

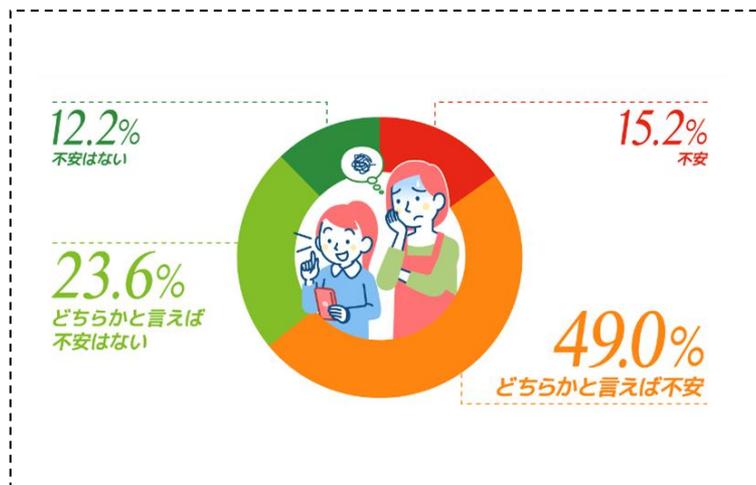


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

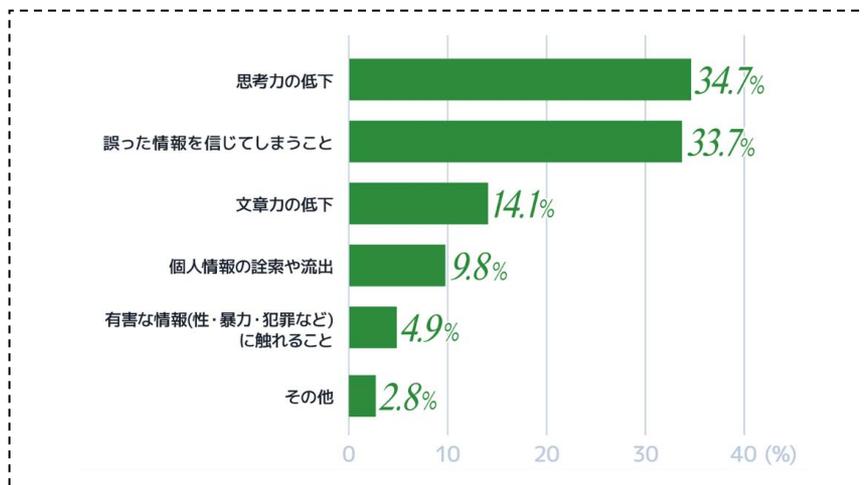
■ 課題の現状／経緯／影響

- 家庭において、親は**子の考える力の低下を不安**に思っている。CyberOwlによる「子どものChatGPT利用」に関する調査では、「思考力の低下」に対する不安が最も回答率が高かった。
- スマートフォンやAIの普及により、情報に溢れ、時間は削られ、**考えなくても生きていける世の中**になっているのではないか。
- 大人になっても、**自身の体験なく情報を信じて**しまったり、または自身の経験を他人に押し付けてしまうことが発生する。

■ 子どもの「チャットGPT」の利用は不安か



■ 子どもの「チャットGPT」の利用で不安に感じること



出典：左右ともにCyberOwl

▶ NEXT : 須賀市立長沢中学校の「教えない授業」

■ 実行者／解決方法／残る課題

- 横須賀市立長沢中学校は、生徒がこれからの予測不能な社会の中で答えのない課題を**自分たちで解決していく力**を身に付ける教育を行う。
- 授業では**生徒が学習リーダーとなって授業を進行**し、教師はそのファシリテーターとなる。教師が問いを立て、生徒が考え、意見を出し、考えを深めあってまとめる。
- 会社に置き換えた時に、企業においても**学びつづけることは大事**だが自主的には難しいと感じる人が多くいるのではないかと。

■ 子ども達が授業を進行する様子

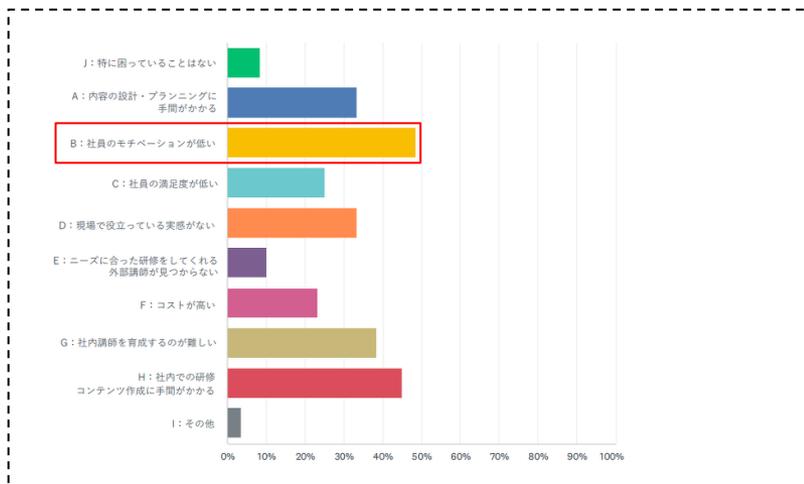


出典：[株式会社イード](#) | 撮影：株式会社デザインオフィス・キャン 加藤武

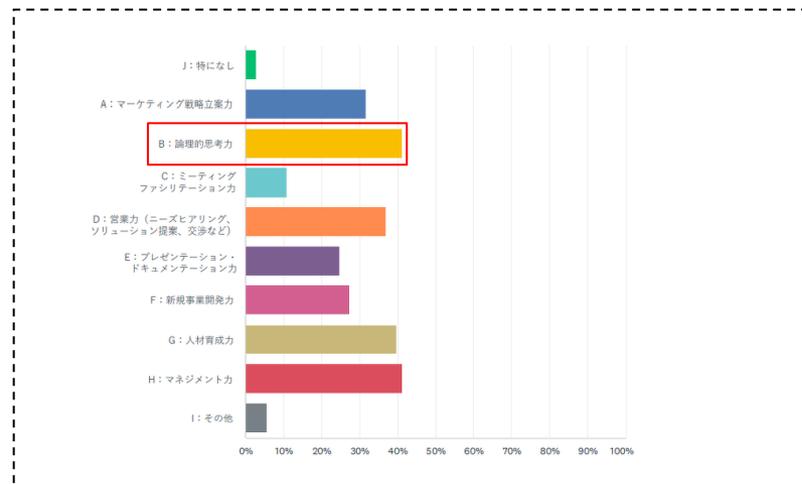
■ 弊害の原因／理想／企業施策

- 実務で忙しいなかで知識をつけるには、日中の業務時間が「削られる」「やらされている」といった**抵抗感を持ってしまう**のではないか。
- 受け身で学ぶのではなく、**自ら興味を持って調べたことが、知識以上に「使える」という感覚で、**商売で求められる本質に気付くことが理想である。
- 事例に学び、プロを呼ぶ勉強会ではなく、**従業員が学んだことを共有する勉強会**で進行係を担う方法が考えられる。ただし、準備時間がかかるので、勤務時間との調整を要する。

■ 社内教育における課題



■ 関心があるテーマ



出典：株式会社シナプス

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

■ 参照・引用資料

- Ameba塾探し（運営：株式会社サイバーエージェント）, 「子どもの「ChatGPT」利用に保護者の約7割“規制必要”…「使いこなせれば面白いツール」 「懸念点を知ることが大切」との声も」, 2024年2月5日参照 (<https://terakoya.ameba.jp/a000003765/>)
- イード（運営：株式会社イシード）, 「「教えない授業」で育む深く考え行動する力…横須賀市立長沢中学校」, 2023年3月31日 (<https://reseed.resemom.jp/article/2023/03/31/6007.html>)
- 株式会社シナプス, 「【調査結果】企業の研修担当者に聞いた社員教育のよくある悩みとその解決策」, 2022年10月調査 (https://cyber-synapse.com/training/tips/insight_of_trainingplanner/)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は株式会社小川電機に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。